

指定管理者の管理運営に対する評価シート（年度評価）

所管部課	教育委員会事務局 文化・生涯学習課
評価対象期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

I 指定管理の概要

施設概要	名 称	龍ヶ崎市立図書館			
	所在地	龍ヶ崎市馴馬町 2630 番地外			
	関係条例等	龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例 龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則			
	設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする。さらに学校教育を援助し、及び家庭教育の向上に資することとなるよう留意した事業を実施する。			
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制			
指定管理者	名 称	図書館流通センター・アビック共同事業体			
	所在地	東京都文京区大塚三丁目1番1号			
	事業内容	図書館運営／図書館用書籍の販売／公共図書館移転及び会館にかかわる業務の受託／図書館用書籍の加工（装備）／書誌データの作成・販売／電子図書館プラットフォーム・デジタルコンテンツの提供／図書館専用 IC タグの開発・販売／清掃管理業務／環境衛生管理業務／設備管理・保全業務／施設警備業務／PFI 事業／各種スポーツ教室事業／トレーニング及び介護予防指導／水泳プール管理業務／受付案内・電話交換業務／学校用務員業務／マンション管理業務／貯水槽清掃保守点検業務 など			
指定管理業務の内容		・ 施設の利用及び運営に関すること。 ・ 施設の使用の許可に関すること。 ・ 施設の附帯設備及び資料の維持管理に関すること。 ・ その他龍ヶ崎市が必要と認める業務に関すること。			
指 定 期 間		令和7年度 ～ 令和11年度（5年間）			
総合評価（年度評価）		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
		B			

龍ヶ崎市指定管理者選定委員会からの前年度指摘等事項への対応

【本館（龍ヶ崎市立中央図書館）】

開催イベント等が前年踏襲的であり、新規事業への積極性に幾分欠けていたと見受けられた。今後、現在の指定管理者と所管課で協議の上、新規事業として魅力あるイベントを引き続き企画し、より多くの市民が図書に親しむ機会を創出いただきたい。

→移動図書館車の運行を開始することで、来館が困難な利用者に対しても図書に親しむ機会を創出している。

また、電子図書館を推進するため、小中学校の教師を対象とした案内を行うなど、世代や場所を考慮した周知活動が実施されている。

【分館（龍ヶ崎市立図書館北竜台分館）】

テレワークスペースはリモートワークの場としての需要も高く、3 交替制や職員による見回り等、管理上の対応は行っているものの、利用者数の増加に伴う利用者間のトラブルやクレームも発生していることから、さらなる利用者満足度の向上に向けて、公平・公正なサービス提供に努めていただきたい。

→テレワークスペースの需要は高く、開館前からの待機列や荷物による場所取り等の課題があったことから、抽選での案内に切り替えた。現在大きな混乱は生じていないが、今後も多くの利用者に満足していただけるよう経過をみていきたいと考えている。

2 評価結果

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
I 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など	50	-----	34
(I) 施設の設置目的の達成に向けた取組み	30	B 本館 (R6:B) 分館 (R6:A)	18 本館 (R6:18) 分館 (R6:24)
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また、当該年度の管理運営目標を達成できたか。			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。			
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られたか。			
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
①要求水準については、本館及びコミュニティセンター図書室の年間利用者数が目標 68,000 人以上のところ 65,153 人、分館の年間入館者数が目標 92,000 人以上のところ 93,485 人、年間貸出冊数(団体貸出含む)が目標 300,000 冊以上のところ 265,406 冊、読書活動の推進に関する事業数が目標 30 事業以上のところ 50 事業、本館と分館の平均利用者満足度が目標 4.0 のところ 4.8(96%)であった。 また、事業計画で目玉事業とした移動図書館の運行、カフェスペースの設置、サプラの他テナントとのコラボイベントなどの新規事業を着実に実施し、夏休みやクリスマス等の季節を考慮した子ども読書活動推進事業などの継続事業も数多く実施した。			
②リニューアルした電子図書館などは利用を伸ばしており、今後の周知活動によりさらなる利用率の向上が期待できる。また分館でも、サプラスクエアのリニューアルオープンセール期間と合わせたイベントを開催した。			
③責任者が中央図書館と北竜台分館の合同ミーティングで情報を共有し、それをスタッフに伝達することで、スタッフ同士の意思疎通が図れている。			
④施設の設備について、仕様書に基づき利用者が快適に読書できる空間を創出するための点検修繕等が実施された。また、適切な備品の使用により、新たな備品を購入することなく使用できた。			
⑤広報活動については、市広報紙、各コミュニティセンターへの掲示や配付、HP や SNS による周知、事業やイベント時にはプレスリリースをする等、多様な手法を用い、広く周知活動が実施されている。分館では特に、館内入口付近にある展示棚を活用して、新刊や月ごとに企画したテーマの本を展示することで、来館者の目を引く取組みがされている。また、出入り口付近に新刊に関するポスターを設置することで、来館が目的でない通行者にも周知活動を実施している。			

(2) 利用者の満足度		20	A 本館 (R6:A) 分館 (R6:A)	16 本館 (R6:16) 分館 (R6:16)
①	利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。			
②	利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。			
③	利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④	利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤	その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】				
①本館の満足度は95%、分館の満足度が97%と、高い状態を維持しているほか、「館内がきれいで心地よく利用できる」や「子どもも楽しめる雰囲気が良い」といった意見をいただいている。 ②館内にご意見箱を設置し、筆記による意見をいただくほか、窓口、メールなど、広く意見を集約しており、その一つ一つに対して回答し、必要に応じて改善を行うなど、利用者目線に立った対応がなされている。上記の意見については、館内での公開がなされているものの、インターネット等、広く公表することが望まれる。 ③利用案内については、窓口での利用登録時に資料を元にした説明を行うなど、丁寧な接遇が実施されている。分館では、テレワークスペースについて先着順での利用によるトラブルがあったが、抽選での利用に変更することで、順番待ちに関するトラブルを回避している。 ④視認性を考慮したホームページを構築するとともに、SNSでの情報発信、定期的なお知らせを発行するなどの広報活動が実施されている。分館では、デジタルサイネージ、新刊に関するポスターを通路に向けて掲示することで、来館が目的でない方にも情報を提供している。 ⑤本館へのカフェコーナー設置により、飲み物を飲みながらゆったりと読書や作業ができる環境が整えられている。分館では、ジャズライブイベントやマジックショー等、図書館への来館を促す契機を創出した。また、人気の作家、話題になっている事項や時事問題等、利用者が手に取りやすい、興味をもちやすい題材を考慮して選書している。				
評価基準及び評価のポイント		配点	評価 RANK	得点
2 【効率性】効率性の向上等に関する取組み		20	-----	12
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など		20	B 本館 (R6:B) 分館 (R6:B)	12 本館 (R6:12) 分館 (R6:12)
①	施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減させるための取組みがなされたか。			
②	収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。			
③	清掃や警備、設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。 また、再委託している場合は経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】				
①スケールメリットを活かした管理運営を行うことにより、人の配置やスキルアップ、施設管理等、効率的に運営している。 ②おおむね収支計画に沿って執行している。 ③清掃や警備等、保守点検については、仕様書に基づき適切に実施されており、効率的な運営に努めている。				

評価基準及び評価のポイント		配点	評価 RANK	得点
3 【適正性】公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み		30	-----	18

(1) 施設の管理運営の実施状況 など		15	B 本館 (R6:A) 分館 (R6:A)	9 本館 (R6:12) 分館 (R6:12)
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され、また適切な雇用・労働環境のための取組みがなされたか。				
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。				
③ 地元貢献（地域経済活性化や地域との連携など）のための取組みがなされたか。				
【評価の理由、要因・原因分析】				
①本館では、館長（1名）、副館長（1名）、窓口責任者（5名）、スタッフ（15名）、分館では、窓口責任者（1名）、スタッフ（4名）での体制を基本として、相互に連携した運営を行っている。指定管理者変更に伴い新しいスタッフの割合が増加したが、社内研修プログラムによる教育の実施、中央図書館との密な連携により、窓口の対応等を丁寧に実施した。 ②スタッフの資質・能力向上について、接遇に関する研修や児童書コーナーにおける本の配置に関する研修、個人情報保護に関する研修を実施するなど、スタッフとしての自覚やスキルの向上を実施している。また、図書館内における業務分担表を作成し、スタッフのスキルに合わせた人員配置を実施することで、スタッフの成長を促し、スキルを最大限に活かした運営に努めている。 ③地元貢献について、引継ぎ当初はシステム不具合等による混乱を生じてしまった経緯があるが、後半期には地元の組合を通じて書籍を購入するなど、一定の取り組みが実施されている。特に分館では、サプラスクエアを運営している事業者から、全館をあげたセールについて連絡、相談があったことを受け、他テナントとのコラボレーションイベントを企画し、全館の賑わい創出に向けた取組を実施した。				
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制 など		15	B 本館 (R6:B) 分館 (R6:B)	9 本館 (R6:9) 分館 (R6:9)
① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されていたか。				
② 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。				
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。				
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。				
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。				
【評価の理由、要因・原因分析】				
①会社として（一財）日本情報経済社会推進協会が付与するプライバシーマークを取得しており、毎年1回の研修だけでなく、入社時や責任社員に対する研修を行うなど、個人情報の保護に努めている。 ②利用者の希望による窓口での筆談対応や車いすの介助、移動図書館車による貸出サービスなどにより、利用者が平等にサービスを受けられるよう、配慮されている。 ③定期的な館内見回りにより、サポートが必要な利用者へのフォローを行う等、安全対策を行った。 ④緊急連絡網により、夜間または休館日の連絡体制が出来ている。 ⑤地震や台風等の自然災害時、予期せぬ利用事故時には、適宜確認、対応、報告がなされた。				

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標（計画）を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。
A	80%	目標（計画）を上回る管理運営がなされている。
B	60%	目標（計画）どおり適正に管理運営がなされている。
C	40%	目標（計画）を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標（計画）を大幅に下回る管理運営がなされている。
E	0%	不適切な管理運営がなされている。

【総合評価】

合計得点	64 点 本館(R6:67 点) 分館(R6:73 点)	総合評価	B 本館(R6:B) 分館(R6:A)
------	------------------------------------	------	---------------------------

[総評]

指定管理者となった1年目であり、引継ぎに関して当初はスムーズに移行されていない状況が見受けられた。しかし、新たな取り組みとした移動図書館車サービスが開始され、順調に認知度や利用者が増加していること、また、Library Cafe については利用者から好評を得ており、落ち着いた読書空間の創出につながっている。また、分館においても、サプラスクエア内の店舗と連携し、様々なイベントを実施する等、賑わいの創出に向けた姿勢が見受けられる。

[改善を要する事項]

移動図書館車は、ペーパーレスによる電子化が進行する中、図書に触れる機会を創出し、来館が困難な方へのサービス提供だけでなく、図書を通じた人と人をつなぐ可能性を秘めているサービスであるため、今後は市内の高等学校や小中学校も視野に入れて、巡回先のさらなる拡大に努めていただきたい。

分館については、館内の掲示物や図書のポップにより明るく、楽しい空間を演出している反面、注意書き等も馴染んでしまっている。スペースに限りがあることなので、掲示の工夫について一考いただきたい。

総合評価	総合評価の内容	合計得点
S	特に優れていると認められる。	90 点以上
A	優れていると認められる。	70 点以上 90 点未満
B	適正であると認められる。	60 点以上 70 点未満
C	努力を要すると認められる。	50 点以上 60 点未満
D	相当の努力を要すると認められる。	50 点未満

【龍ヶ崎市指定管理者選定委員会の意見】

新たな指定管理者による運営初年度であったが、中央図書館においては移動図書館等による新規事業に計画的に取り組み、入館者数及び利用者数が増加したことや、北竜台分館では計画を上回る事業数を実施し、入館者数も増加するなど、読書に限らず学習や子どもの居場所など多様な目的で利用されている点は評価できる。今後は、図書館運営に関する専門的なノウハウを生かし、指定管理者ならではの特色ある取組をより一層展開していくことを期待したい。

北竜台分館では入館者数が増加する一方、利用者数及び貸出冊数が減少しており、引継ぎ当初における資料受入体制の遅れや新刊・人気図書の不足等が生じた。今後は、資料受入体制の安定化を図り、利用者ニーズに応じた選書、配架及び情報発信を充実させるとともに、利用者が運営の変化を実感できる図書館サービスの向上に努めていただきたい。

管理運営実績データ

施設名 事業計画の内容	龍ヶ崎市立中央図書館 【本館】 ①図書館資料の充実 ②電子図書館の充実 ③レファレンスサービスの向上 ④市民の声・要望を取り入れた運営 ⑤生涯学習等イベントの開催 ⑥学校図書館支援の充実 ⑦子ども読書活動の推進 ⑧コミュニティセンター図書室との連携 ⑨図書館案内・広報活動 ⑩使いやすい図書館の運営 ⑪移動図書館車の導入・運営 ⑫カフェスペースの設置・運営 【分館】 ①蔵書の充実 ②市民の声・要望を取り入れた運営 ③読書活動推進 ④イベントの開催 ⑤施設内サービスの充実 ⑥スタッフの研修
実績 運営状況	【本館】 ①図書館資料の充実 図書購入冊数は 5,651 冊、AV 購入点数は 30 点で、引継ぎ直後には多少の混乱が見受けられたが、現在は順調に書籍の充実が図られている。 ②電子図書館の充実・推進 電子図書館の資料を 1,237 冊購入し、電子図書館の充実を図った。また、合わせて電子図書館を推進し、ログイン数や貸出数が伸びている。 ③移動図書館車「ぶっくるん」の運行開始 令和 7 年 10 月より運行が開始され、巡回先数を充実しながら、利用者数を伸ばしている。 ④Library Cafe サービスの導入 Library Cafe により、落ち着いた図書空間の充実が図られるとともに、読書中における疲労やストレス軽減が図られ、利用者の満足度向上に努めている。 ⑤市民の声・要望を取り入れた運営 図書の充実、施設に関する要望について、スタッフによる丁寧な対応が行われ、その結果、満足度の高い評価を受けている。 ⑥子ども読書活動の推進 特別展示、スタンプラリー、定期的なおはなし会などが実施され、多数の参加があった。また、ブックスタート事業では 283 名の参加があったほか、赤ちゃんを対象とした事業、小学生を対象としたお話タイム等も行われ、継続して子どもが図書に触れる機会が創出されている。 ⑦生涯学習等イベントの開催 牛山純一ドキュメンタリー上映、川柳や俳句講座、おとなのためのおはなし会、終戦の日特別企画など、多様なジャンルでのイベント等を開催し、生涯学習の推進に努めている。 【分館】 ①蔵書の充実 令和 7 年度の新刊購入冊数は 427 冊で、利用者からの要望の多い資料は購入する等、利用者のニーズを反映させた蔵書構成となるよう取り組んだ。

運営状況

②市民の声・要望を取り入れた運営

来館者からの意見、実施したアンケートを参考に、改善や丁寧な説明を行い、利用者の満足度向上に向けた運営を行っている。

③読書活動推進

入荷したばかりの新刊や、月ごとに企画したテーマの本を用意し、目を引く場所に設置することで、魅力的な展示に努めた。

④地域連携事業

サプラスクエアのセールと連動し、10月には8日間にわたってワークショップを実施、10月から11月にかけて読書ノートのプレゼント、3月には分館では2度目となるリサイクルブックを実施した。

⑤主催事業

ジャズライブイベント、秋の映画鑑賞会「大名倒産」やマジックショー等、多くの人が図書館に立ち寄ってもらうきっかけを創出した。

⑥テレワークスペース

先着順での受付としていたが、待機列における荷物での場所取りや、利用者間における接触等の課題があった。11月に先着順から抽選へと変更し、混乱なく運用している。

⑦カフェサービス

子どもやコーヒーが苦手な人への新メニューとしてホット抹茶ラテとホットココアを追加した。

⑧スタッフ研修

図書館業務における個人情報保護、接遇マナーや複写サービス基本等、必要な知識の習得やスキルアップの向上を図った。

【実施事業】

①読書活動推進事業

No.	内容	回数 (回)	参加者数 (人)
1	牛山純一ドキュメンタリー上映会	12	延べ 57
2	大人のためのおはなし会	3	延べ 60
3	リサイクルブック	3	—
4	終戦の日特別企画 戦争関連本展示、映画『父と暮らせば』上映	—	10
5	市民文芸セミナー	俳句講座	6
		川柳講座	7
6	納涼寄席	1	27
7	大人のための生涯学習講座 フルート&ピアノコンサート	1	30
8	福 BOOK	1	50
9	文化講演会 千葉ともこ氏「躍動する中国史～杜甫と李白 八人の酒豪たち～」	1	74
10	令和7年度 文学サロン「ブンガクをきく～翻訳家 柴田元 幸氏による英米文学の朗読と解説～」	1	39
11	読書会連合会文学散歩「ザ・ヒロサワ・シティ見学」	1	8
12	図書館概要「龍ヶ崎市の図書館」発行	—	—
13	「図書館だより」発行	—	—
14	本館 PR 紙「おいでよ！龍ヶ崎市の図書館」HP 掲載	—	—

15	【分館】ジャズライブイベント	1	65
16	【分館】秋の映画鑑賞会『大名倒産』	1	44
17	【分館】リサイクルブック	2	—
18	【分館】コラボ企画！大人の製作イベント～めぐみや店員さんと小さなおひな様を作ろう～	1	10
19	【分館】マジックショー	1	30
20	【分館】読書ノートプレゼント	1	40

②子ども読書活動推進事業

No.	内容	回数 (回)	参加者数 (人)
1	おはなし会	22	延べ 229
2	こぐまちゃんのおはなし会	12	延べ 117
3	たつの子お話タイム	14	延べ113
4	赤ちゃんタイム	10	延べ64
5	赤ちゃんタイムイベント 「知って安心！救急救命講座」 「親子で楽しむえほんじかん～わらべうたであそびましよう～」	1 1	4 20
6	ブックスタート事業	18	延べ 283
7	こども読書週間イベント (体験) スペシャルおはなし会 こども映画会『おまえうまそうだな』 リサイクル工作 によりよるへびをつくろう (ほか) 花いっぱい読書の木をつくろう スタンプラリー 特別展示『こんにちは！世界のみなさん～絵本で世界を知ろう！～』	1 2 2 1 1 1	8 延べ7 延べ20 7 4 —
8	子ども司書講座（全5講座×2期）	10	延べ8
9	夏休み子どもセミナー「雲や風で天気を知ろう」	1	9
10	子ども専用窓口！ 夏休み図書館での調べものをお手伝いします！	1	65
11	読書感想文の書き方講座	1	16
12	プログラミング講座「最強のロボットを作るのは君だ！！」	2	延べ23
13	すぎはらけいたろうさんと とびだし絵本をつくろう！！	1	18
14	秋の読書週間イベント (体験) リーディングトラッカーをつくろう！ こども映画会『すみっコぐらし』 (ほか) 家読キャンペーン みんなでつくろう読書の木	1 2 1 1	10 延べ30 1 19
15	ぬいぐるみのおとまり会	2	延べ21
16	クリスマス展示コラボレーションイベント	1	19

	(人)						
	貸出冊数 (冊)	240,147	237,221	274,508	277,672	263,120	255,891
	※「入館者」とは、施設に滞在して読書や学習席の利用等をした利用者。						
	※「利用者」とは、入館した利用者のうち、図書館会員カードを持ち、貸出・返却・予約・資料検索等の処理を行った利用者。なお、団体貸出を除く。						
※「貸出冊数」とは、団体貸出を除く冊数。							
利用状況	■中央図書館利用者数						
		R2	R3	R4	R5	R6	R7
	鑑賞室(回)	14	71	208	229	215	156
	学習室(人)	—	809	2,888	3,373	3,474	3,500
	ギャラリー(回)	0	1	2	2	49	0
	■北竜台分館テレワークスペース利用者数(人)						
		R3*	R4	R5	R6	R7	
	10:00～13:00	618	1,438	2,069	2,137	2,392	
	13:15～16:00	1,005	2,259	2,611	2,591	2,772	
	16:15～19:15	1,109	2,626	2,876	2,882	2,786	
計	2,732	6,368	7,556	7,610	7,950		
■商用データベース利用状況							
	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
日経テレコン(件)	13	4	13	7	5	4	
ヨミダス歴史館(件)	18	5	10	6	8	10	
茨城新聞データベース(件)	4	10	12	25	10	25	
ナクソス・ミュージック・ライブラリー(人)	145	135	107	97	47	55	
■移動図書館者「たつのこぶっくるん」利用状況							
	巡回先数 (延べ数)	利用者 (人)	貸出冊数 (冊)	新規登録 (人)	立ち寄り (人)		
R7	48	232	774	11	505		
※令和7年10月より運行開始、1月より定期巡回開始							
利用料収入 及び減免の状況	■コピー利用料実績						
		R2	R3	R4	R5	R6	R7
	利用枚数 (モノクロ)	2,058	4,451	2,721	2,233	1,854	2,000
	利用枚数 (カラー)	228	295	282	165	180	170
	収入額(円)	27,420	53,360	38,490	27,280	23,940	25,100
	※モノクロ10円/枚、カラー30円/枚						
	■データベース印刷料実績						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
利用枚数	20	2	40	41	77	1,364	
収入額(円)	200	20	400	410	770	13,640	

	※10 円/枚 ■読書通帳販売実績 <table><tr><td></td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>販売冊数</td><td>—</td><td>40</td><td>131</td><td>138</td><td>147</td><td>106</td></tr><tr><td>収入額(円)</td><td>—</td><td>32,000</td><td>19,650</td><td>20,700</td><td>22,050</td><td>15,900</td></tr></table> ※150 円/冊		R2	R3	R4	R5	R6	R7	販売冊数	—	40	131	138	147	106	収入額(円)	—	32,000	19,650	20,700	22,050	15,900																																																						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7																																																																						
販売冊数	—	40	131	138	147	106																																																																						
収入額(円)	—	32,000	19,650	20,700	22,050	15,900																																																																						
利用料収入 及び減免の状況	■中央図書館カフェ販売実績 <table><tr><td></td><td>R7</td></tr><tr><td>収入額(円)</td><td>33,175</td></tr></table> ※R7.4 月から販売開始 ※売上金額から管理業者のメンテナンス費用等を差し引いた金額 ■北竜台分館カフェ利用実績 <table><tr><td></td><td>R3*</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>利用数(杯)</td><td>437</td><td>1,401</td><td>2,380</td><td>4,114</td><td>4,153</td></tr><tr><td>収入額(円)</td><td>43,700</td><td>140,100</td><td>243,170</td><td>469,350</td><td>575,980</td></tr></table> ※ホットコーヒー(M)110 円/杯 アイスコーヒー(M)120 円/杯 L サイズ 170 円/杯 ※令和 7 年 5 月より、ホット抹茶ラテ(M)、ホットココア(M)110 円/杯の販売を開始		R7	収入額(円)	33,175		R3*	R4	R5	R6	R7	利用数(杯)	437	1,401	2,380	4,114	4,153	収入額(円)	43,700	140,100	243,170	469,350	575,980																																																					
	R7																																																																											
収入額(円)	33,175																																																																											
	R3*	R4	R5	R6	R7																																																																							
利用数(杯)	437	1,401	2,380	4,114	4,153																																																																							
収入額(円)	43,700	140,100	243,170	469,350	575,980																																																																							
アンケートの 実施状況	【中央図書館利用者アンケートの実施状況】 ■実施期間 12 月 9 日～12 月 23 日 ■回答数 248 ① 図書館の利用頻度 (％) <table><tr><td></td><td>週 3 回以上</td><td>週 1 回以上</td><td>月 2、3 回</td><td>月に 1 回</td><td>年に数回</td><td>初めて</td><td>その他</td></tr><tr><td>R6</td><td>2</td><td>14</td><td>43</td><td>33</td><td>7</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>R7</td><td>3</td><td>16</td><td>47</td><td>27</td><td>5</td><td>1</td><td>1</td></tr></table> ② 図書館の利用内容（複数回答可） 利用の割合（％） <table><tr><td></td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>本や雑誌を借りる</td><td>99</td><td>99</td></tr><tr><td>C D を借りる</td><td>35</td><td>—</td></tr><tr><td>図書館の中で本を読む</td><td>51</td><td>64</td></tr><tr><td>雑誌や新聞を読む</td><td>39</td><td>64</td></tr><tr><td>調べものをする</td><td>42</td><td>26</td></tr><tr><td>学習席を利用する</td><td>16</td><td>20</td></tr><tr><td>インターネットパソコンを利用する</td><td>13</td><td>20</td></tr><tr><td>探している本、調べものを職員に頼む</td><td>47</td><td>55</td></tr><tr><td>予約・リクエストサービスを利用する</td><td>57</td><td>64</td></tr><tr><td>館内で DVD、VHS 等を視聴する</td><td>5</td><td>8</td></tr><tr><td>資料リサイクルの本、雑誌を活用する</td><td>27</td><td>—</td></tr><tr><td>電子図書館を利用する</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>ナクソス・ミュージック・ライブラリーを利用する</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>新聞などのオンラインデータベースを利用する</td><td>3</td><td>19</td></tr><tr><td>おはなし会や牛山純一上映会など、図書館のイベントに参加する</td><td>13</td><td>20</td></tr><tr><td>カフェ・マシンで飲み物を購入する</td><td>—</td><td>24</td></tr></table>		週 3 回以上	週 1 回以上	月 2、3 回	月に 1 回	年に数回	初めて	その他	R6	2	14	43	33	7	0	1	R7	3	16	47	27	5	1	1		R6	R7	本や雑誌を借りる	99	99	C D を借りる	35	—	図書館の中で本を読む	51	64	雑誌や新聞を読む	39	64	調べものをする	42	26	学習席を利用する	16	20	インターネットパソコンを利用する	13	20	探している本、調べものを職員に頼む	47	55	予約・リクエストサービスを利用する	57	64	館内で DVD、VHS 等を視聴する	5	8	資料リサイクルの本、雑誌を活用する	27	—	電子図書館を利用する	18	19	ナクソス・ミュージック・ライブラリーを利用する	4	4	新聞などのオンラインデータベースを利用する	3	19	おはなし会や牛山純一上映会など、図書館のイベントに参加する	13	20	カフェ・マシンで飲み物を購入する	—	24
	週 3 回以上	週 1 回以上	月 2、3 回	月に 1 回	年に数回	初めて	その他																																																																					
R6	2	14	43	33	7	0	1																																																																					
R7	3	16	47	27	5	1	1																																																																					
	R6	R7																																																																										
本や雑誌を借りる	99	99																																																																										
C D を借りる	35	—																																																																										
図書館の中で本を読む	51	64																																																																										
雑誌や新聞を読む	39	64																																																																										
調べものをする	42	26																																																																										
学習席を利用する	16	20																																																																										
インターネットパソコンを利用する	13	20																																																																										
探している本、調べものを職員に頼む	47	55																																																																										
予約・リクエストサービスを利用する	57	64																																																																										
館内で DVD、VHS 等を視聴する	5	8																																																																										
資料リサイクルの本、雑誌を活用する	27	—																																																																										
電子図書館を利用する	18	19																																																																										
ナクソス・ミュージック・ライブラリーを利用する	4	4																																																																										
新聞などのオンラインデータベースを利用する	3	19																																																																										
おはなし会や牛山純一上映会など、図書館のイベントに参加する	13	20																																																																										
カフェ・マシンで飲み物を購入する	—	24																																																																										

アンケートの
実施状況

③ 満足度 (％)

	満足	どちらかとい うと満足	どちらかとい うと不満	不満
図書館の施設・設備	44	47	8	1
図書館の開館日数	70	30	0	0
図書館の開館時間	70	28	2	0
図書館の資料数	33	45	21	1
図書館資料の質・種類	33	45	20	2
開催しているイベント	30	61	9	0
図書館へのアクセス	47	44	7	2
職員の対応	77	23	0	0
探している本や調べもの の手助け	61	39	0	0
全体の満足度	44	51	5	0

【北竜台分館利用者アンケートの実施状況】

■実施期間 12/1～12/15

■回答数 109

① 図書館の利用頻度 (％)

	週3回 以上	週1、 2回	月2、3回	月に1回	年に数回	初めて	その他
R6	17	30	37	11	2	2	0
R7	11	31	20	15	14	7	2

② 図書館の利用内容（複数回答可） 利用の割合（％）

	R6	R7
予約した本を受け取る	59	31
予約したCDを受け取る	1	7
図書館の中で本を読む	53	79
iPadで雑誌や新聞を読む	11	25
探している本、調べものを職員に頼む	24	20
予約、リクエストサービスを利用する	42	42
電子図書館を利用する	5	6
ナクソス・ミュージックライブラリーを利用する	0	16
イベントに参加する	10	34
テレワークスペースを利用する	46	49

③ 満足度 (％)

	満足	どちらかとい うと満足	どちらかとい うと不満	不満
図書館の施設・設備	69	28	1	2
図書館の開館日数	80	17	3	0
図書館の開館時間	77	20	3	0
図書館の資料数	44	41	12	3
図書館資料の質・種類	44	42	11	3
開催しているイベント	52	46	2	0
職員の対応	80	20	0	0
探している本や調べもの の手助け	56	36	8	0
全体の満足度	66	31	2	0

	決 算		予 算	
	収 入		収 入	
事業費内訳	指定管理料	124,150,000	指定管理料	124,150,000
	事業収入	664,295	事業収入	1,076,000
	精算金	4,670	精算金	0
	計	124,818,965	計	125,226,000
	支 出		支 出	
	人件費	62,394,553	人件費	60,451,300
	給与	54,026,888	給与	49,244,000
	通勤費	765,019	通勤費	2,764,300
	法定福利費	7,602,646	法定福利費	8,443,000
	管理費	45,453,457	管理費	46,707,380
	図書購入費	22,108,177	図書購入費	21,740,880
	データベース使用料	1,205,934	データベース使用料	1,225,400
	光熱水費	6,171,708	光熱水費	7,000,000
	修繕費	592,570	修繕費	550,000
	通信運搬費	1,952,580	通信運搬費	2,148,300
	図書関連委託費	664,169	図書関連委託費	2,039,400
	消耗品費	2,903,981	消耗品費	1,606,000
	燃料費	101,083	燃料費	605,000
	保険料	163,930	保険料	9,000
	使用料・賃借料	1,166,925	使用料・賃借料	1,226,500
	負担金	63,500	負担金	88,000
	備品	0	備品	110,000
	施設維持管理費	8,358,900	施設維持管理費	8,358,900
	事業費	6,027,795	事業費	7,628,400
	移動図書館サービス事業	1,296,056	移動図書館サービス事業	2,520,000
	学校用電子図書館支援事業	2,566,359	学校用電子図書館支援事業	2,486,000
	Library Cafe サービス事業	90,304	Library Cafe サービス事業	676,500
	その他事業費	1,886,438	その他事業費	1,608,200
	管理経費	3,558,519	管理経費	4,224,182
	消費税	6,594,249	消費税	6,214,738
	精算金	790,392	精算金	0
	計	124,818,965	計	125,226,000
事業収支差額 124,818,965 - 124,818,965 = 0				